

# チーム身延中

令和5年度 身延中 学校だより

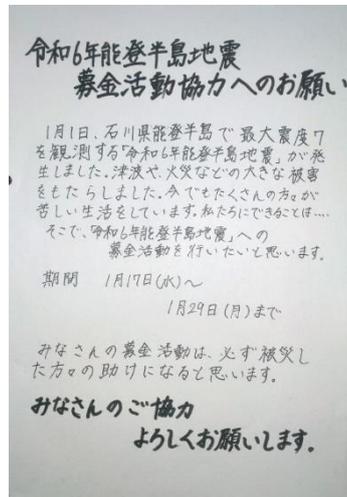
発行者:校長 渡邊 史

NO.9 令和6年2月7日

令和6年となり、早いもので3学期も一ヶ月が経過しました。今年は新年早々、能登半島で大地震に見舞われ、何かと心配な年始めとなりました。ここで能登半島地震でお亡くなりになられた方々のご冥福を謹んでお祈りするとともに、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。また被災地での救助活動・復旧作業に従事されている方に深く敬意を表します。一日も早い復興をお祈り申し上げます。私たちは、今こうして平穩無事に学校生活を送ることができていることに感謝しつつ、自分たちにできることを着実にやり、一步一步進んでいくことが大切だと思います。

## 生徒会による義援金活動

そんな中、自分たちにできることを行おうと、生徒会執行部を中心に「能登半島地震募金活動」が行われました。1月17日(水)～1月29日(月)には、各学級ごとに募金の呼びかけと受付が行われ、全校で 58,000 円もの募金が集まりました。私たちの思いがきっと被災地に届くことと思います。ありがとうございました



## 席書き大会

1月11日(木)には席書き大会が行われました。本来、新年に行われる「書き初め」は、古くから日本で行われてきた伝統的な年中行事のひとつで、一年の抱負や計画、おめでたい言葉をしたため、目標成就や新年をお祝いする意味が込められています。今年は1年生が「実現」、2年生が「釋く未来」、3年生が「笑門来福」を課題に取り組みました。集中して取り組んだ後には、きっと気持ちも引き締め、一年の決意につながったのではないのでしょうか。



## 受験に挑む3年生

2月に入り、3年生は本格的な入学試験の時期となりました。すでに私立高校推薦入試、公立高校前期入試等が終わり、その準備に慌ただしい日々を過ごした生徒もいます。今後は、私立高校一般入試、公立高校後期入試と続きますが、入学試験は準備したこと・勉強したことを出し切ることが求められます。これまで3年生の皆さんが積み重ねてきた努力が試される時です。感染症への対策等、体調管理に気をつけるとともに、万全な準備をして臨んで欲しいと思います。受験に「チーム」で挑んでいる3年生。全員が希望の進路を叶えられることを心から願っています。

さて先日から数回にわたって、公立高校前期入試等を受験する生徒の面接練習を受け持ちました。数名の生徒に疑似面接官として接しましたが、生徒たちの質問に答える姿や内容に感心をしました。きっとたくさんの準備をし、学年の先生方からの指導もあったと思います。そして、家族の皆さんを相手に練習もしたことと思います。私は、「高校で何をしたいのか」「どんな夢を持っているのか」や、「中学校で学んだこと」「家族に対して」等々の様々な思いを聞きながら、生徒たちの「人となり」を知ることができ、なんだか嬉しくなりました。そして、しっかりと受け答える姿に3年生の力を感じました。この面接練習は、私にとって新たな発見のある機会となりました。

# 職業ワイド相談

1月25日(木)には1学年が「職業ワイド相談」を行いました。生徒

は、早い人では中学や高校を卒業したら職業に就き、人生を送ってきます。「なんのために働くのか」と問われると、色々な考えが心に浮かぶと思います。どんな職業に就き、どんな生き方をするのか、これからたくさん考えていくことと思います。「職業ワイド相談」はキャリア教育の取り組みで、様々な職業の方から、仕事の内容やその中での苦勞、やりがいなどを伺うものです。そして、職業観や将来の生き方を学ぶものです。今年パイロット・ディレクター・施工管理技士・アイリスト・消防士・CA・スタイリスト・自営業など様々な講師の方のお話を興味深く聴くことができました。



# 令和6年度入学生一日入学

2月2日(金)には、来年度の入学生・保護者の皆様を対象に「一日入学」が行われました。現小学6年生にとって、中学校への入学はこれまでにない「大きな環境の変化」です。そして、その先にある中学校生活は、身体も心も大きく成長して大人に近づく3年間です。身延中学校では、入学生を全力で支えること、入学生自身にも身延中学校をさらにレベルアップさせる力になってほしいと伝えました。彼らは新校舎最初の入学生ですが、今回、旧校舎に来てもらってよかったと思います。身延中学校の伝統と歴史の詰まった旧校舎の雰囲気を感じ、覚えておいて欲しいと思います。そして、全国に誇れる木の香り漂う新たな校舎で、新しい身延中学校の歴史と一緒に創って欲しいと思います。



一日入学で大活躍したのが新執行部の皆さんです。入学生を引き連れ授業の様子を案内したり、パワーポイントで身延中の生活を分かりやすく説明したりしました。途中で機材トラブルもありましたが、臨機応変に場を繋ぎ、新入生を楽しませていました。各部長からはそれぞれの部活動についての説明がありました。部活動に対する思いや活動内容がよく分かり、部員を募集する切実な思いも伝わってきました。新入生の皆さんも、きっと身延中学校入学が楽しみになってのではないのでしょうか。



# 表彰の記録

■山梨県アンサンブルコンテスト	銀賞	身延中学校吹奏楽部
■NHKキャリアー賞絵画展 中学生の部	銅賞	2年 望月 柚加
■中学生優秀選手賞(野球)	3年 内藤 佑真	・ 遠藤 鉄心
■「家庭の日」「青少年を育む日」のポスター募集事業	中学生の部	
佳作	1年 佐野 菜子	佳作 2年 田村 千遥
■甲斐市近隣中学生ソフトテニス交流大会	第2位	2年 高野 峻矢
■読書感想画山梨県コンクール	優秀賞	2年 望月 柚加
■山梨県管打楽器ソロコンテスト 中学生部門	第2位・北杜市教育長賞・優秀演奏者賞	3年 中 弥博
■教育祭県下小中学校書きぞめ大会		
県特選	1年 秋山 豪琉	岩浅 あおい
	2年 青柳 璃子	伊藤 愛理
	望月 柚加	渡邊 夢以
	3年 片田 光希	佐野 佳牙
地区入選	1年 青柳 美有	遠藤 暖佳
	津嶋 蓮	北條 凜
	2年 青柳 舞	氏原 みのり
	畑野 泰生	林 咲良
	3年 飯島 杏梨	上田 優
	中 弥博	穂坂 智逢
	前澤 一花	山田 依緒
	小泉 優芽	佐野 有和
	鈴木 隆太	依田 愛里
	小林 華	近藤 優翔
	穂坂 美心	望月 彩香
	遠藤 羽菜	笠井 瑠菜
	林 百花	柳澤 乙華
	遠藤 汐梨	高松 みらい
	望月 晶翔	両角 月那
		松村 理穂
		高松 ころこ
		渡辺 珠梨
		金岡 希実
		依田 晴貴
		竹内 こゆき
		若林 伸之介